中学歴史プリント（基礎確認）
弥生時代 No.7

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？
① 桓霊　② 光武帝　③ 文帝　④ 献帝

2 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？
① 後漢　② 魏　③ 前漢　④ 隋

3 弥生時代に大陸から伝わり、実用品ではなく主に祭祀の道具として使われた青銅器のうち、釣鐘のような形をしたものを何という？
① 銅矛　② 銅剣　③ 銅鐸　④ 鏡

4 福岡県の志賀島で発見され、1世紀に中国の皇帝から日本の王に贈られたことを示す重要な遺物を何という？
① 銅矛　② 銅鏡　③ 銅鐸　④ 金印

5 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？
① 三内丸山遺跡　② 吉野ヶ里遺跡　③ 登呂遺跡　④ 大森貝塚

6 3世紀頃、邪馬台国を治め、中国の魏に使者を送ったとされる女王は誰？
① 推古天皇　② 神武天皇　③ 卑弥呼　④ 聖徳太子

7 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？
① ローマ帝国　② クシャーナ朝　③ マケドニア王国　④ パルティア

8 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式の道具として発展した？
① 農耕　② 狩猟　③ 交易　④ 祭祀

9 邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝から贈り物を受けた様子など、当時の日本の様子が詳しく記されている中国の歴史書を何という？
① 日本書紀　② 魏志倭人伝　③ 風土記　④ 古事記

10 弥生時代の日本が、中国の王朝へ進んだ文化や権威を求めて使者を送り、贈り物や献上品を送る外交形式を何という？
① 遣唐使　② 大化の改新　③ 朝貢　④ 冊封

11 弥生時代に大陸から伝わった金属器のうち、農具や武器として実用的に使われたものを何という？
① 土器　② 石器　③ 青銅器　④ 鉄器

12 古代中国の記録などを通じて、当時の日本（倭）の状況を知ることができる資料のうち、出来事や制度を記録した書物を何という？
① 歴史書　② 地理書　③ 法典　④ 随筆

13 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？
① 菜畑遺跡　② 吉野ヶ里遺跡　③ 登呂遺跡　④ 唐古・鍵遺跡

14 弥生時代に大陸から伝わり、武器としてではなく、祭祀や儀式の際に用いられた青銅製の釣り鐘型の道具を何という？
① 銅鐸　② 銅剣　③ 鏡　④ 銅矛

15 江戸時代に金印が発見されたと伝えられている、現在の福岡県にある島は何という？
① 種子島　② 壱岐　③ 志賀島　④ 対馬

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「弥生時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.7 弥生時代

言えた　／15

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	光武帝は、57年に九州の奴国から訪れた使者に対し、朝貢の返礼として金印を授けました。	2 光武帝	□
2	57年、九州の奴国の使者が中国の王朝である後漢の皇帝を訪れ、朝貢を行いました。	1 後漢	□
3	銅鐸は主に近畿地方を中心に多く出土しており、祭祀の道具として用いられました。	3 銅鐸	□
4	1784年、福岡県の志賀島で農夫によって発見されました。	4 金印	□
5	吉野ヶ里遺跡は、周囲に二重の環濠と柵をめぐらせた巨大な集落跡です。	2 吉野ヶ里遺跡	□
6	卑弥呼は「鬼道」と呼ばれる呪術を用いて人々を統治した女王です。	3 卑弥呼	□
7	ローマ帝国は、地中海沿岸の全域を支配下に置き、高度な法整備や道路網、水道技術などを有していました。	1 ローマ帝国	□
8	青銅器である銅剣や銅矛は、鋭い刃を持ちながらも実用には適さない繊細なものも多く、主に祭祀の場で神聖な道具として使われました。	4 祭祀	□
9	魏の歴史をまとめた『魏志』のうち、東夷伝という章に倭人に関する記述があり、一般に『魏志倭人伝』と呼ばれます。	2 魏志倭人伝	□
10	朝貢は、中国の皇帝に対して周辺諸国の支配者が使者を派遣し、贈り物（貢ぎ物）を差し出す外交儀礼です。	3 朝貢	□
11	鉄は青銅よりも硬く丈夫であるため、刃先として農具（鋤・鍬）や武器（剣・矛・鏃）などに加工されました。	4 鉄器	□
12	『後漢書』や『魏志倭人伝（三国志）』などが代表的な歴史書です。	1 歴史書	□
13	吉野ヶ里遺跡は、周囲に深い堀（環濠）を巡らせ、外敵の侵入を防ぐ構造を持つ大規模な集落跡です。	2 吉野ヶ里遺跡	□
14	銅鐸は、主に近畿地方を中心に分布しており、弥生時代の村の共同体で行われる祭りや儀式に使われたと考えられています。	1 銅鐸	□
15	福岡県の志賀島で、農作業の最中に石の間から金印が発見されたと伝えられています。	3 志賀島	□

言えなかった用語ノート